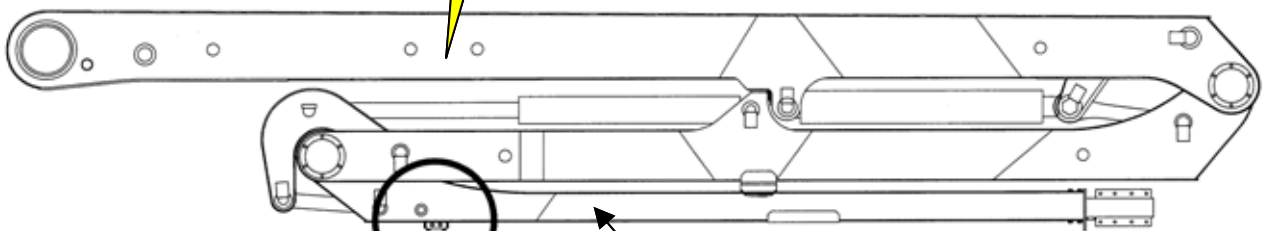
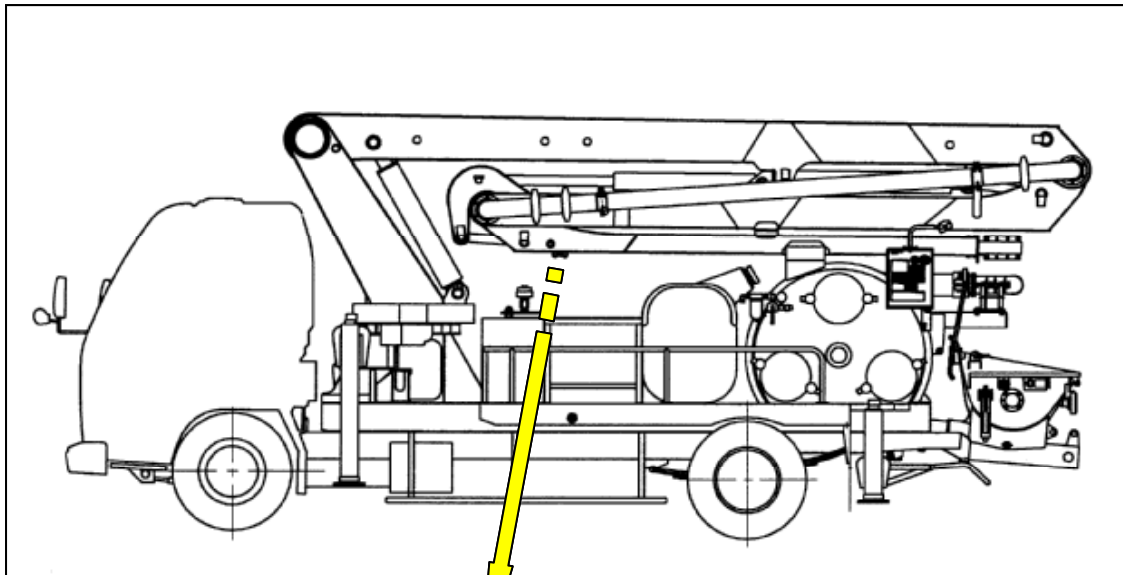


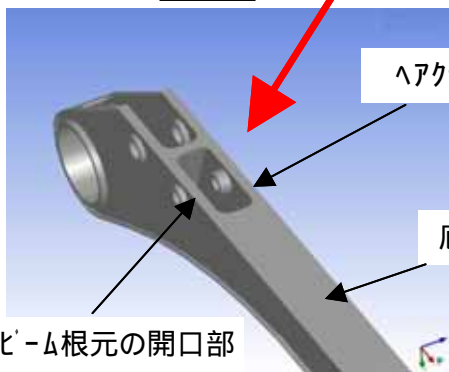
改善箇所説明図



現状

第3boom

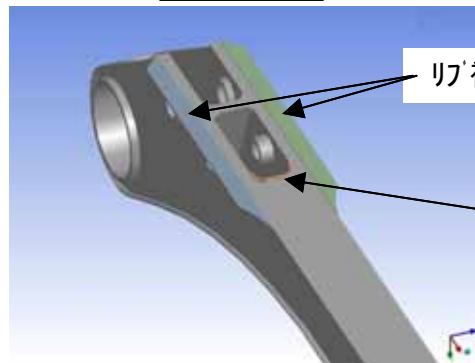
改善処置



ヘアクラック発生部位

底板

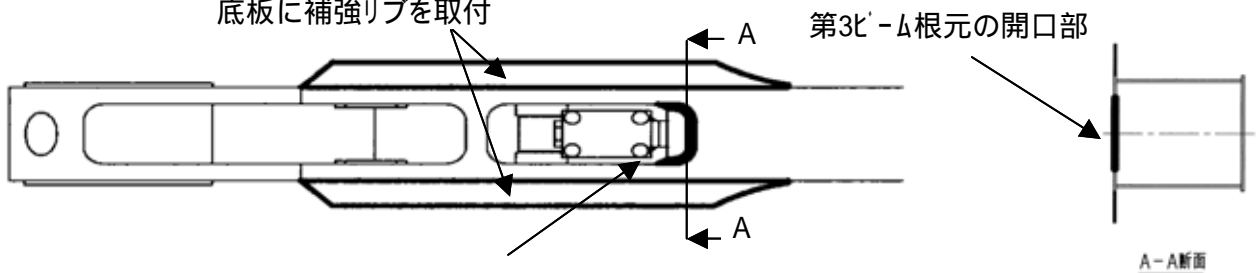
第3boom根元の開口部



リブ補強(左右)

丸棒補強

底板に補強リブを取付



第3boom根元の開口部

A-A断面

開口部のコーナーに補強の丸棒取付 (コーナー部からヘアクラックが生じているものだけに施工)

不具合の内容

コンクリート作業車 PH50-17、PH65-19、PY75-19の第3boomの開口部において、先端ホースを規定された長さ以上に接続すると、通常取扱以上の過負荷がかかり、boomに通常作業で想定される以上の擦れによる荷重が作用し、第3boom根元の開口部のコーナー部に疲労によるヘアクラックが生じることがある。継続的に適切な点検と補修が行われていれば、安全を損なうことはないが、取扱の不備によってはヘアクラックの発生に至る可能性があり、ヘアクラックが発生した状態のまま使用を続けると、boomが変形して作業に支障をきたす恐れがある。

改善の内容

対象車両全車 第3boomの開口部において、コーナー部からヘアクラックが生じているものは底板にリブ補強及び開口部のコーナー部に丸棒補強する。また、ヘアクラックがないものは底板にリブ補強する。